

環境対策課長の仕事宣言！

環境対策課長 榎原 聖二

1 基本姿勢

地球的規模での環境問題が深刻化し、東日本大震災による原発問題なども加わり、人々の環境に対する関心が高まる中、ごみの減量化やリサイクル化、省エネルギー対策や自然エネルギーの活用対策、環境保全活動の推進など、環境行政を推進することにより、限りある資源を有効に活用し、資源循環型社会を確立していくことが重要となります。

現在、平成24年3月に策定した「第2次鳥栖市環境基本計画」の8つの「取組の柱」を立て、「私たち市民一人ひとりが、環境を守り、育て、子どもたちに引き継ぐ」という計画の理念のもと、各種の施策を推進しています。

しかし環境問題の解決には長期的な視点に立って、行政と市民、事業者の協働による幅広い取組みが必要です。このため、市民一人ひとりが自分自身のこととして捉え、家庭や地域、事業所で具体的な行動へとつながり、根付くような施策を推進するとともに、資源循環型社会の実現にかかる情報収集に努めながら、有効な施策について引き続き検討していきます。

2 重点事業（リープロ11）の概要

●環境を守り、未来へつなぐプロジェクト

① 環境保全活動を進めます。

将来を担う子供たちや市民を対象とした環境教育や環境講座を開催し、環境意識啓発を図るとともに、市民、事業者等の参加による清掃活動を通じた環境保全の取り組みを進めます。

② 自然環境保全活動を進めます。

基山町と連携した水生生物調査を実施し、地域の自然環境保全への意識を高めるほか、市民参加による河川清掃や水質調査を通じて、豊かな水と緑あふれる自然環境を守り育て、子どもたちに引き継ぐための取り組みを進めます。

③ 地球温暖化対策を進めます。

エコアクション21説明会を開催し、事業所の環境マネジメントシステムの普及啓発を図るとともに、身近にできるエコ行動を市民に紹介するなど、地域や家庭でできる地球温暖化対策を進めます。

④ ごみの減量化とリサイクルを進めます。

ごみ減量化とリサイクルの大きな柱である資源回収団体やコンテナ収集を行う町区を支援し、一層のごみ減量化とリサイクルを推進します。

⑤ 循環型社会への意識改革を進めます。

ごみ減量・3R等についての環境出前講座の開催やエコ・ショップ及びエコ・オフィス推奨事業をはじめ、町区まちづくり推進協議会等によるごみ処理施設見学会開催を支援するなど、市民や事業者が一体となった循環型社会の形成に向けた意識改革を進めます。

3 重点事業（リープロ 11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

環境保全活動を進めます。

〔 5年後の姿 〕

環境保全意識の高まりにより、市民・事業所が自主的に清掃活動を行うようになっていきます。

〔 目 標 値 〕

環境教育、環境講座の開催数〔現状値：5回／年 5年後の目標値10回／年〕

H26実績：8回／年

環境美化活動参加者数〔現状値：1,600人 5年後の目標値：1,800人〕

H26年度実績：530人

〔取組を達成するための事業〕

○環境教育、環境講座開催事業：〔小学校高学年生を対象とした環境出前講座〕

○環境美化啓発事業：〔鳥栖市環境保全協議会と連携した清掃ボランティア事業〕

〔3年間のスケジュール〕

事業名	H27年度	H28年度	H29年度
環境教育、環境講座開催事業	年10回開催	年10回開催	年10回開催
環境美化啓発事業	参加人員1,800人	参加人員1,800人	参加人員1,800人

〔事業名：環境教育、環境講座開催事業 H27年度スケジュール〕

第1四半期	校長会への環境講座の案内
第2四半期	各小学校との個別打ち合わせ
第3四半期	小学校高学年生を対象とした環境出前講座の実施（市内全小学校）
第4四半期	来年度に向けた講座内容や教材の検討

〔事業名：環境美化啓発事業 H27年度スケジュール〕

第1四半期	県内一斉ふるさと美化活動
第2四半期	第2回スポーツGOMI拾い大会の打合せ等
第3四半期	轟木川清掃活動、第2回スポーツGOMI拾い大会の開催
第4四半期	捨てちゃイ缶バイ作戦の実施

お問い合わせ

環境対策課 (TEL 0942-85-3561 / E-Mail kankyou@city.tosu.lg.jp)

3 重点事業（リープロ 11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

自然環境保全活動を進めます。

〔 5年後の姿 〕

水生生物をはじめとする動植物が生息できる良好な自然環境が保たれています。

〔 目 標 値 〕

水生生物調査の参加人員〔現状値：23組 5年後の目標値：30組〕

H26年度実績：18組（基山会場のみ）

※鳥栖会場 24組参加予定は雨天のため中止

〔取組を達成するための事業〕

- 水生生物調査事業：〔小学校高学年生及びその保護者を対象とし、河川に住む生き物を調査することで、その地点の水質の程度を知り、環境問題を考えてもらう契機とする〕

〔 3年間のスケジュール 〕

事業名	H27年度	H28年度	H29年度
水生生物調査事業	参加人員 30組	参加人員 36組	参加人員 42組

〔 事業名：水生生物調査事業 H27年度スケジュール 〕

第 1 四 半 期	基山町との事業打ち合わせ
第 2 四 半 期	基山町と連携した水生生物調査事業の実施
第 3 四 半 期	佐賀県を通じて環境省への調査結果報告
第 4 四 半 期	

お問い合わせ

環境対策課 (TEL 0942-85-3561 / E-Mail kankyou@city.tosu.lg.jp)

3 重点事業（リープロ 11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

地球温暖化対策を進めます。

〔 5年後の姿 〕

地球温暖化対策のため、市民・事業所が率先して身近にできるエコライフに取り組んでいます。

〔 目 標 値 〕

エコライフ実践行動の例示

〔現状値：市報掲載等 8 回 5 年後の目標値：市報掲載等 12 回〕

H26 年度実績：市報掲載等 12 回

〔取組を達成するための事業〕

- エコライフの推奨事業：〔市報、HP 等により身近にできるエコ行動の事例紹介を行うとともに、エコ行動の成果を数値化するなど、取組効果が実感できるよう工夫します〕
- 環境マネジメントシステム普及啓発事業：〔環境マネジメントシステムの中でもエコアクション 21（E A21）普及啓発のための説明会を開催します。〕
- 新エネルギーの普及啓発事業：〔再生可能なクリーンエネルギーの普及啓発〕

〔3年間のスケジュール〕

事業名	H27 年度	H28 年度	H29 年度
エコライフの推奨事業	市報掲載等 12 回	市報掲載等 12 回	市報掲載等 12 回
環境マネジメントシステム普及啓発事業	年 2 回開催	年 1 回開催	年 1 回開催
新エネルギーの普及啓発事業	調査検討	調査検討	調査検討

〔 事業名：エコライフの推奨事業 H27 年度スケジュール 〕

第 1 四半期	“とっちゃんのエコライフのススメ”によるエコ行動の市報・HP 掲載
第 2 四半期	〃
第 3 四半期	〃
第 4 四半期	〃

〔 事業名：環境マネジメントシステム普及啓発事業 H27 年度スケジュール 〕

第 1 四半期	E A21 普及啓発に関する県との協議
第 2 四半期	県内事業所対象の環境経営・省エネセミナーにおける E A21 の紹介
第 3 四半期	エコ・ショップ及びエコ・オフィスの事業所向け P R
第 4 四半期	E A21 取得、エコ・ショップ及びエコ・オフィスの認定

〔 事業名：新エネルギーの普及啓発 H27 年度スケジュール 〕

第 1 四半期	鳥栖市の現状を踏まえた再生可能なクリーンエネルギーの調査・検討
第 2 四半期	〃
第 3 四半期	〃
第 4 四半期	〃

お問い合わせ

環境対策課 (TEL 0942-85-3561 / E-Mail kankyou@city.tosu.lg.jp)

3 重点事業（リープロ 11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

ごみ減量化とリサイクルを進めます。

〔 5年後の姿 〕

市民が率先し、ごみ減量・リサイクルに取り組んでいます。

〔 目 標 値 〕

市民一人一日当たりの資源物以外のごみの排出量

〔現状値：890g／人・日 5年後の目標値：800g／人・日〕

H26年度実績：908g／人・日（対前年比-13g）

〔取組を達成するための事業〕

○資源回収奨励補助金事業：〔資源回収団体に対する資源物の回収費補助〕

○コンテナ収集・美化活動推進奨励金事業：〔資源物コンテナ収集における必要な活動及び美化活動を実施する町区に対する奨励金補助〕

〔3年間のスケジュール〕

事業名	H27年度	H28年度	H29年度
資源回収奨励補助金事業	資源回収団体数 100団体	資源回収団体数 100団体	資源回収団体数 100団体
コンテナ収集・美化活動推進奨励金事業	交付団体世帯数 25,900世帯	交付団体世帯数 25,900世帯	交付団体世帯数 25,900世帯

〔 事業名：資源回収奨励補助金事業 H27年度スケジュール 〕

第1四半期	資源回収奨励補助金申請受理及び奨励補助金交付
第2四半期	〃
第3四半期	〃
第4四半期	〃

〔 事業名：コンテナ収集・美化活動推進奨励金事業 H27年度スケジュール 〕

第1四半期	コンテナ収集・美化活動推進奨励金申請受理
第2四半期	コンテナ収集・美化活動推進奨励金交付
第3四半期	
第4四半期	

お問い合わせ

環境対策課 (TEL 0942-85-3561 / E-Mail kankyou@city.tosu.lg.jp)

3 重点事業（リープロ 11）の取組み

〔 具体的取組名 〕

循環型社会への意識改革を進めます。

〔 5年後の姿 〕

循環型社会構築のため、市民、事業者がごみ減量・3R活動を積極的に取り組んでいます。

〔 目 標 値 〕

IS014001、エコアクション 21 認定取得事業所数

〔現状値：13 事業所 5年後の目標値：20 事業所〕

H26 年度末実績：23 事業所（+6）

※エコ・ショップ認定店舗数 H26 年度末：1 件（うち新規 0 件）

エコ・オフィス認定事業所数 H26 年度末：24 件（うち新規 5 件）

〔取組を達成するための事業〕

○環境学習、環境講座の開催事業：〔ごみ減量・3R等についての環境出前講座の開催〕

○環境マネジメントシステム普及啓発事業：〔環境マネジメントシステムの中でもエコアクション 21（E A21）普及啓発のための説明会を開催します。〕

○エコ・ショップ及びエコ・オフィス推奨制度

〔3年間のスケジュール〕

事業名	H27 年度	H28 年度	H29 年度
環境教育、環境講座開催事業	年 4 回開催	年 4 回開催	年 4 回開催
環境マネジメントシステム普及啓発事業	年 2 回開催	年 1 回開催	年 1 回開催

〔 事業名：環境講座開催事業 H27 年度スケジュール 〕

第 1 四半期	ごみ減量化・3R等についての環境出前講座開催
第 2 四半期	〃
第 3 四半期	〃
第 4 四半期	〃

〔 事業名：環境マネジメントシステム普及啓発事業 H27 年度スケジュール 〕

第 1 四半期	E A21 普及啓発に関する県との協議
第 2 四半期	県内事業所対象の環境経営・省エネセミナーにおける E A21 の紹介
第 3 四半期	エコ・ショップ及びエコ・オフィスの事業所向け P R
第 4 四半期	E A21 取得、エコ・ショップ及びエコ・オフィスの認定

お問い合わせ

環境対策課 (TEL 0942-85-3561 / E-Mail kankyou@city.tosu.lg.jp)